

かけはし

昭島市立富士見丘小学校 令和7年3月30日

校長だより No. 54

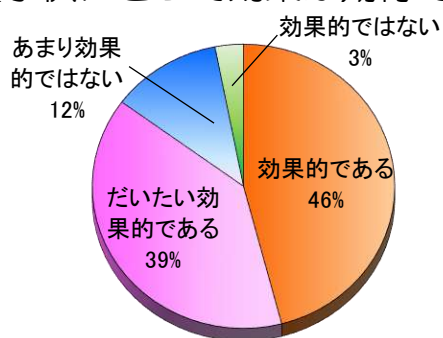
稲垣 達也



学年担任制アンケート 第1回 報告

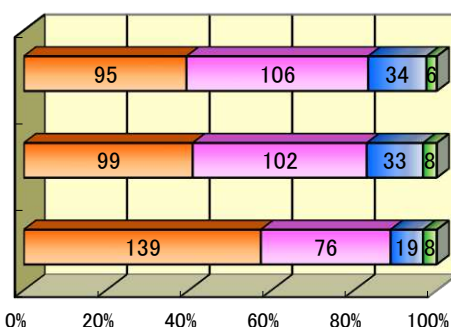
学年担任制に関するアンケートに御協力いただきありがとうございました。あくまでも実施前のイメージではありますが、**9割の方が学年担任制の効果に期待**すると肯定的に受け止めていただいています。一方、**5割の方が不安な気持ち**であることが分かりました。

【子供にとって効果が期待できるか】

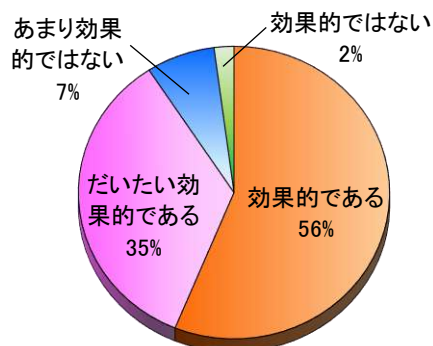


- 複数の担任が協働して学級経営を担う。
- 複数の担任が複眼的に一人一人の児童に対応する。
- 児童がどの教員にも相談しやすい体制を作る。

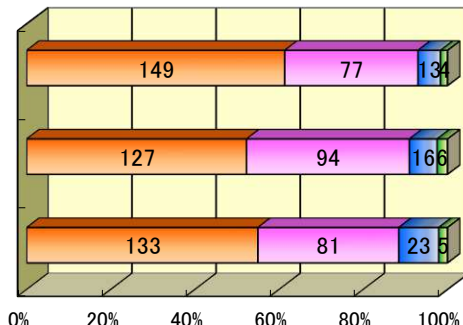
■効果的である ■だいたい効果的である
■あまり効果的ではない ■効果的ではない



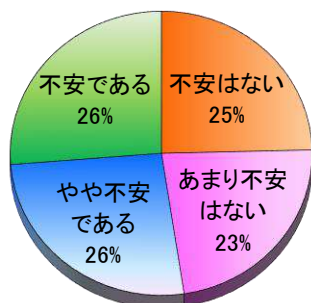
【教員にとって効果が期待できるか】



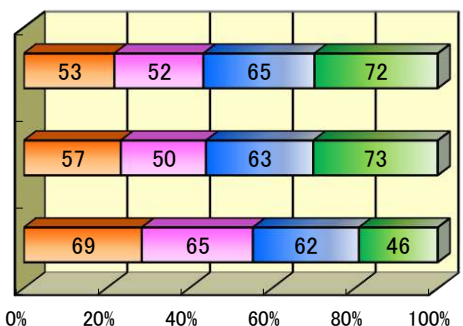
- 一人一人の教員の強みを生かした授業や指導ができる。
- 若手とベテランが学び合い、教員育成に寄与できる。
- 学級間の差が生ぜず、学年で統一した指導ができる。



【不安はあるか】



- 複数の担任だと、報告・連絡・相談など大丈夫か。
- 複数の担任だと、情報共有や対応に齟齬が生じないか。
- 複数の担任だと、それぞれの教員が無責任にならないか。



いずれにしても、社会の急激な変化に伴い、学校教育を取り巻く状況は一層複雑になっており、学校や家庭、子供たちの課題も多様化しています。「個別最適な学び」や「協働的な学び」に象徴されるように、新たな教育の実現も大きな課題です。

学年担任制が、それらの課題を解決する一助となるよう、「どうなるのかなあ」という不安を取り除き、円滑な移行を目指し、各学年の実態に応じた実効性のある方策・指導体制で、柔軟に運用して参ります。御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 既に実施されている他校からの情報等が有れば、事前に対策が練れているかと思しますのでそれ程心配してはおりません。新しい試みは落ち着くまで時間が掛かると思いますが、メリットを大切にしてください、現場の皆さんが働きやすく、児童も楽しく過ごせたら何よりです。
- さくら学級は、複式で複数の先生や介助の方がいてくださるので、とても安心できます。通常の学級でも、複数の先生がいてくださることは安心だと思います。
- 幼稚園でも複数の先生方がチームで見えています。個人の力に頼る、個人の責任に負わせる、個人プレーよりもチームプレーの方が安心です。個人技だけでは無理です。チームプレーができる学校だからこそ学年担任制だと期待しています。
- 賛成というよりも、むしろ一人の担任の方が不安です。ベテランもいて、若すぎる先生もいて、同じ担任というのが、むしろ不思議です。複数の先生に担当していただきたいです。
- やって見ないとわからないというのが正直なところ。ただ、最近の小学生は一クラスの数も少ないですし、子どもたちが話しかけやすい大人が複数いたほうが、トラブルにも気づきやすく、また、一つの物事に対していろいろな視点から教師の意見交換できるので良いと思います。落ち着いている学年ですし、先生たちが一所懸命取り組んでいることも保護者もわかっていますのでより良いクラス運営になるようにトライしてみるのがよいと思います。
- このようなアンケートを取るまでもなく、期待しかありません。複数の担任に見てもらいたいです。
- 1人より2人、2人より3人、3人寄れば文珠の知恵です。
- なによりも発想が良いと思います。新しいことにはどうしても抵抗がありますが、絶対に反対する人もいますが、私は期待しています。息子たちはよくわからないといっています。祖父母はそういう時代なんだな、次代は変わるものだといっています。世界が変わっているのだから、学校も変わることは当たり前なのかなと思います。
- とても期待しています。先進的な自治体や地域では、すでに多くの学校がチーム担任制を取り入れています。東京都や近隣でも、多くの学校が取り入れています。
- 息子の姉は、私立ですが、小1から高3までチーム担任制で、まったく問題なく、むしろ早くそうして欲しかったです。今度の担任の先生は、、と4人の名前をあげて、〇〇先生と〇〇先生がいてよかったとか、勝手なことを言って喜んでます。
- 学年担任制ならではの良い面がたくさん発揮されて、児童が生き生きと生活できることを願っています。楽しみにしています。何卒よろしくお願いいたします。
- 複数の先生が関わることで、風通しが良くなり、良いことも悪いことも多角的に見てもらえることに期待しています。どうしたって相性もあるので、閉鎖的にならないことはお互いにメリットが大きいのではないかと思います。
- 学校として、教育のためにいいと思うことはどんどん導入すべき。やってみてダメなら検討し、よりよい方法を探っていけばいいと思います。古い体制にとらわれず、子どもたちと教員の皆さんが楽しみながらやっていける体制や制度を期待・希望します。
- よくわかりませんが、複数の先生に見てもらえることは、良いことだと思います。初めてのことで戸惑いますが、よろしくおねがいいたします。
- 本音で言うと多少の不安はありますが、過去のやり方に縛られていると、逆に新し状況に対応できなくなると思います。富士見小はどんどん進化しているので、これからも良い方向に進化するのだと思います。私は富士見小を信頼しているので、最後の1年となりますが、宜しくお願いします。
- ふじみはどんどん良い学校になってきて、さらなる改善に大きに期待しています。先生方が協力し合って、一人一人の子どもたちをしっかりと見てくれるので、ますます楽しみです。
- よくはわかりませんが、今まで富士見小が新たなことにチャレンジして学校が良くなってきたことを思うと、たぶん今回も良いことかなと思っています。
- 大賛成です。もっと早く実施していただきたかったです。担任ガチャは勘弁してください。
- まだ始まって見ないとわからない点が多いと思いますが、先生たちの負担が緩和され、生徒たちにとっても良い方向になるといいなと思います。
- 学校が考えていることに、いちいち反対しません。何でも反対する親が多すぎです。アンケートをとると必ず（たぶん）反対意見（イチャモン）が出ます。壁を打ち破ってください。私は賛成です。複数の先生に同じ様に見てもらうのは一人よりも安心ですよ。担任の先生が増えることは、とても子供の安心につながるはずです。
- 子どものためだけでなく先生方のためにもメリットがありそうです。それは必要なことです。

- 経験しないと分かりませんが、一人の教員が集中して見るべき対象生徒数が多くなることで、対応内容が薄く広くな感じになってしまわないか少し不安があります。一方、複数の担任がいることで、各生徒が自身にとって相談、話しやすい先生を選択して相談ができると思われるので、そのような従来より相談しやすい環境になればと期待します。
- 学年担任制は賛成です。ですが、教員間のコミュニケーションや相性、共有する時間の確保に不安があります。複眼的にという事ですが、複眼の中でもいい意味でも悪い意味でも目立つ子ばかりをみて特に可もなく不可もない子は何もなく、今まで通りで学年担任制になって何か変わったのか？と疑問が残ったまま一年が過ぎていきそうな感じがします。
- 個人面談はどの先生と行えば良いかわからないし、クラスで何かあった時に、見過ごされてしまうのではないかと。更に、1人の先生が3クラスを見ないといけないと言う事になるので、先生への負担も大きいのではないかと。学年担任制について、非常に反対です。
- 1年間でも子供達それぞれの性格を把握することは難しいと思うのに、学期ごとに担任が変わったら子供達の性格などを知ることは更に難しいのではないかと。子供、親からしたら学年担任にするメリットを感じられない。
- 子供を複数の目で見ていただき学級を運営していただくのは、一般的に効果的だと思いますが、そもそも先生が担当する児童数が多すぎるので、十分にフォローできる体制とは思えません。逆に先生方の負担が大きくなるのか、無いとは思っていますが、一人一人が無責任になってしまうことはないのか、複数の担任の先生のうち、誰が一番自分の子供を見てくれているのか、誰に相談すれば良いのか、不安の方が大きいです。担任、副担任制度ではいけないのでしょうか？また、十分な説明もなく、学校側から一方的に告げられた印象となり残念です。
- 周りで導入してる学校の話や先生同士の共有が行き渡ってないのか引き継ぎ作業が上手くいってないのか、結局質問や相談した話などがあやふやのままで生徒を不安にさせていたり、この先生には言いやすいけど、あの先生には言いづらいで先生がローテーションで回ってくるまで相談したい事が言えないまま期限に追い詰められて不安な思いをしてる子を見てきたので、偏見なのかもしれませんがそんな子供達の話を聞いているとあんまり期待が出来ないです。1人の担任だと固執するなど責任感が大きすぎるなど課題はあるかもしれませんが、子供達は不安に思ってる子も居るのも確かだと思います。
- 大切な情報（アレルギー、特性、家庭状況など）が引き継ぎなどの際にきちんと共有できるのか、一つの事象（問題）に対し、複数の先生から全く違った意見を言われ児童が混乱する懸念。特に低学年においてはサポートが必要な場合が多く、新しい環境に慣れるのに精一杯なはず「1番身近な信頼できる大人」として認識する先生が短期間で変わることによって信頼関係が築けるのか。学校へ連絡を取りたい場合に、どちらの先生に伺ったら良いのか不明確にならないか。万が一の有事（怪我、いじめなど）の際に説明責任の所在が不明瞭にならないか。
- もし来年度から実施すると決定になったとしても、対面での説明会がないことに不安を感じます。普通級にも凸凹を持つ子どもたちがいます。環境が変わることにとっても大変な思いをして4月を迎えており、親も同じく不安です。どのように実施していくかなど、しっかり説明をしていただきたいと思います。
- 一人一人の児童管理が行き届かない教育は求めている。尚且つ、信頼できる先生(クラス担任)がいる事で個々の成長や集団行動における大きなメリットはあるが、学年担任にする事で何がメリットなのか。結局の所、職員の負担軽減、職員のことを思っている制度であり、果たして生徒からしてどうなのかそこが問題。
- デメリットが多すぎる。学年担任制では担任が変わるため、情報をどのように引き継ぐかが重要。複数の教員で学年全体を対応するため、責任の所在があやふやになる可能性がある。複数の教員で学級運営を分担するため、先生同士の連携がとれないと混乱の元となる可能性がある。子どもとの強いつながりや信頼関係が築きづらい可能性がある。保護者がどの先生に相談すれば良いか分かりづらい可能性がある。これらの考えられるデメリットの中でそれでも学年担任制度にする理由を聞きたい。
- 中高学年での実施は良いかと思いますが、低学年は混乱をまねくのではないかと。また、保護者の連絡窓口となる先生は1年間で統一していただくことを希望します。
- 複数担任の場合に、子ども一人ひとりの個性や苦手な事、子ども達の関係性や過ごし方、配慮が必要な所をみれるのか、30人程の単位から、大幅に人数が増える学年全員を今までのように把握が出来るのかとの不安も感じました。
- 問題を抱えている児童に関して、教師間の情報共有不足や何かあったときに責任を持って対応してくれるのかとても不安である。保護者も誰に相談すべきか悩む。

その他の意見（抜粋） 全15名

- 他校の1年生3クラスの見学をした事があり、学級ごとの雰囲気の違いにモヤモヤしました。いろいろな先生の強みを活かして頂けること、複数の目で見ることで子どもを多角的に見れること、子どもが気軽に相談できる先生が増えるのは、とてもいいと思います。
ただ、私の元教師の父親が、「責任の所在がどうなるのが心配だ」と言っていました。何かあった時にしっかり対応して頂けるのかは心配ですが、周りの小学生の保護者の方たちは学年担任制に肯定的な意見の方が多いので、どうなっていくのか楽しみという気持ちでいます。
- 情報が少なすぎて、本音は「やや不安」ですが、回答は「不安はない」にしました。多分学校としても初めてのことなので、決まっていなかったことが多くて、説明できないのではないかと……。やってみなければわかりませんよね。でも期待しています。
- これまでの富士見小を信頼していますので、期待の方が大きいのですが、始まってみなければわからないことが多く、不安はない、ではなく、あまり不安はないを選択しました。でも、新しいことが始まる予感がします。
- 教科指導が専門的になる高学年からは効果的な側面が多い気がしますが、低学年のうちは、まずは養育者以外の身近な大人のモデルとして、一人の担任の先生との信頼関係に基づき、他の大人との関係性を広げていく時期かとも思い、そうした面で低学年から学年担任制という形になることに不安はあります。
ただ、新しい取組で、やってみないことにはわからないことも多くあると思うので、やりながら多方面から検討し、子供達にとって何が大切なことなのか、また、それを実現するためにはどのような方法が適切なのかを見つけていただけたらとありがたいです。
- よい取り組みだと思います。共有に時間をかけすぎてしまって、かえって勤務時間が長くないように気をつけてほしいと思います。
- 後半の「不安はありますか?」のように聞かれてしまうと、不安感を助長してしまい、否定的な回答が多くなるような気がします。アンケートの聞き方次第で、回答の傾向が左右されてしまう気がします。初めての取り組みなので、多くの親は多少の不安は当然あると思いますが、子どもたちにとっても先生方にとっても良いことなので、大変かもしれませんが成功させてください。親はみんな応援していると思います。
- 質問の7、8、9は、言われてみたら確かに…とは思いましたが、学校と先生方を信頼していますので、きっと大丈夫だと期待しています。何か問題があったらその都度学校と家とでやりとりして、すり合わせができれば良いと考えております。富士見丘小では初めての取り組みで先生方も大変かと思いますが、協力しますので、どうぞよろしくお願いします。
- 今年度、学年が上がった際にクラスに対する不安が大きく、昨年の担任の先生に話したい・頼りたいという気持ちが強かったようです。頼りたい先生の名前を書く、相談カードが配られる前でした。新学年になった時に、担任の学年でなくてもそういう場面でのフォローをいただけたらありがたいです。
- 富士見丘小の現在のクラス数及び児童数であれば、効果的に運営できる可能性もあることは理解できる。低学年や新一年生はきめ細かい対応が必要な生徒には担任制が望ましい。高学年のみ学年担任制がよいと考える。
- 生徒にとってプラスであれば、良いものであると思えますが、アンケートで回答したように、不安な部分もあります。現段階でまだ結果として表れてないので、なんとも言えませんが、何かしらデメリットが強くてきた場合は、すぐに体制を変更していただくことを望みます。
- △▽のことは△▽先生に聞く、など分かりやすく担当が見えたら有り難いです。全員が何か一つ以上の項目でリーダーシップを取れるチーム（誰かに完全に依存、追従しない）であってくれば良いと思います。
- 現時点でも感覚ベースでは副担がいるのか、学年主任がいるのか、だれなのかわかりません。担任の先生と、保護者会で全体説明の時に顔を出す他クラスの先生2名、校長先生、副校長先生しか顔の認識ができておりません。入学式等で挨拶があったのかもしれませんが、新しいことばかりで、また遠いので、その印象が残っていないのが実情かと思います。それが学年担任制になると、保護者からするとさらに顔が見えない心配があります。1、どのようなローテーション（誰がどこをどのタイミングで交換）の報告が週1で欲しい 2、関わる先生（担任だけでなく体育の先生や保健室の先生なども）の挨拶を早い段階でほしい 3、学校全体でどのような先生がいてどのように割り振られているのか教えてほしい 以上3点希望致します。

家庭数 328、回答数 242、回答率 73%、そのうち記述式で 72 名（肯定的な意見 39、不安や反対の意見 18、その他の意見 15）の方の御意見をいただきました。ありがとうございました。